

患者氏名 (

様)

慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術予定表

項目	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4日	手術後5日	手術後6日	手術後7日	手術後8日(退院)
達成目標	緊急手術の必要性がわかる	・手術後の状態が落ち着き、痛みなどの苦痛が最小になる ・安全に手術後の生活を送ることができる	・頭(硬膜下)の管(ドレーン)を抜去できる ・看護師介助のもと、車椅子へ移乗できる ・頭痛、吐気がなく食事摂取ができる ・片麻痺などの症状が改善される	・創部の感染徴候がない ・病棟内を歩行できる	・創部の感染徴候がない ・洗髪およびシャワーができる	・創部の感染や麻痺の残存など異常がない ・退院後の生活について理解できる				
検査	術前検査がすんでいるか確認します		・朝、採血をします ・午前中に頭部のCT検査があります 						・朝、採血をします ・頭部のCT検査があります 	
治療処置	・点滴をします ・簡単な記憶検査をします	・手術後は持続点滴、心電図モニター、頭の管などが付いています ・抗生剤の点滴をします	・CTの結果で、医師が頭に入っている管を抜きます ・点滴を抜きます(症状によっては続くことがあります)					・記憶検査をします ・頭の抜糸をします(半分)	頭の抜糸をします(全部)	抜糸後の確認をします
活動安静度		・術後はベッド上安静で、起き上がりできません ・看護師の介助で寝返りはできません	・頭の管が抜けたら安静の制限はありません ・転倒予防のため、初回歩行時は看護師が付き添います	病棟内を自由に動けます 						
食事	飲んだり食べたりできません	食べたり飲んだりできません	昼より食事が開始になります 							
清潔	・術衣へ着替えます ・手術室で手術部位の散髪をします		看護師が体を拭くお手伝いをします		・医師へ確認して洗髪をします ・シャワー浴ができます(必要時、看護師が介助します)	シャワー浴ができます(必要時、看護師が介助します)				
排泄	ベッド上排泄が困難な場合は、手術前に尿管を入れます	ベッド上排泄です	・尿管が入っている場合は抜きます ・頭の管が抜けたら、トイレへ行くことができます							
内服服薬指導	飲まれているお薬があればお預かりします	痛みがあるときはお薬が使えますので、遠慮なくお知らせください	医師の指示で内服を開始します		・薬剤師より、飲まれているお薬の説明があります ・説明後、内服の管理方法について相談します	用法を守ってきちんと飲んでいるか、看護師が確認します				
患者様及びご家族への説明・指導	・治療計画は主治医が、看護計画は看護師が説明します ・頭にチューブが入っている間の注意点を説明します ・看護師が入院生活について説明します	・ご家族の方は手術が終わるまで、3B病棟のデイルームあるいは食堂でお待ちください。席を離れる際は、必ず看護師に声をかけてください。 ・手術後、主治医からの説明があります						看護師より、退院後の生活について説明があります 	主治医より、検査の結果について説明があります	主治医の指示で退院できます

\*これはあくまでも予定です。変更する場合がございます。

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経疾患センター

平成26年1月改訂